

許 可 番 号	倫-576
研 究 課 題 名	急性肝炎重症化予測因子としてのプロトロンビン時間の有用性の検討
診 療 科	消化器内科
研 究 責 任 者	佐藤 俊輔
資 料 ・ 情 報 の 管 理 責 任 者	鹿児島大学病院 消化器センター 消化器内科
研究の目的と方法	<p>過去に加療を行った急性肝障害を対象に、急性肝不全の診断項目であるプロトロンビン時間の経過と重症化や死亡する割合、肝障害の原因との関係を明らかにします。</p> <p>本研究により、プロトロンビン時間を指標として、治療を開始すべき時期を明らかにすることで、将来発生する患者さんが、重症化する確率を低下させることができると考えています。</p> <p>対象となる患者さんの情報を診療録（カルテ）から抽出し、匿名化して集積します。検査項目のうちプロトロンビン時間の経過の経過と肝障害が重症化したり死亡したりする割合、肝障害の原因との関係を解析します。</p>
利用、又は提供する 試料・情報の項目	①基本情報：性別、年齢 ②成因および診断日 ③症状 ④臨床検査成績 ⑤治療内容 ⑥転帰
研 究 対 象 者	2010年1月1日から2015年12月31日の期間に発症し、急性肝障害・急性肝炎と診断され、順天堂大学静岡病院消化器内科で治療を受けた患者さんで、経過中にALTが300 U/L以上になった方を対象にしています。
研 究 対 象 期 間	西暦2010年1月1日から西暦2015年12月31日の間
利用する者の範囲	多施設共同研究 研究代表機関名：鹿児島大学病院 消化器センター 消化器内科 代表研究責任者：森内 昭博
個人情報の取扱い に つ い て	使用するデータは、個人情報特定されないよう匿名化に十分配慮して扱います。 研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定できるような情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	<p>該当する研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報を利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 電話：055-948-3111(代表) 研究責任者：佐藤 俊輔</p>